

■ふるさと納税寄付金茨城県ランキング
(4月～12月/11位～44位)

順位	市町村名	平成29年 寄付総額	前年 順位	前年 比較
11	水戸市	1億6,239万円	8	↓
12	鹿嶋市	1億6,157万円	17	↑
13	常陸大宮市	1億1,811万円	12	↓
14	行方市	1億1,034万円	11	↓
15	筑西市	9,806万円	15	—
16	大洗町	6,029万円	10	↓
17	坂東市	5,443万円	14	↓
18	大子町	4,774万円	22	↑
19	鉾田市	3,984万円	21	↑
20	つくば市	3,705万円	37	↑
21	取手市	3,521万円	18	↓
22	茨城町	3,398万円	27	↑
23	牛久市	3,356万円	26	↑
24	常総市	3,069万円	31	↑
25	北茨城市	2,525万円	16	↓
26	五霞町	2,353万円	39	↑
27	潮来市	2,270万円	23	↓
28	常陸太田市	2,214万円	30	↑
29	神栖市	2,037万円	28	↓
30	那珂市	1,982万円	24	↓
31	笠間市	1,686万円	32	↑
32	かすみがうら市	1,542万円	38	↑
33	八千代町	1,536万円	34	↑
34	つくばみらい市	1,528万円	25	↓
35	結城市	1,373万円	29	↓
36	下妻市	1,270万円	36	—
37	美浦村	1,110万円	33	↓
38	城里町	594万円	20	↓
39	高萩市	180万円	40	↑
40	利根町	149万円	41	↑
41	ひたちなか市	94万円	42	↑
42	桜川市	92万円	35	↓
43	阿見町	52万円	44	↑
44	東海村	50万円	43	↓

「ふるさと納税寄付金」を
様々な事業に活用中です!!



対象年齢を拡充し
20歳までの医療費を助成



医療費助成制度(マル境)の対象年齢を20歳(19歳～20歳は学生に限る)まで拡充しました。茨城県内では、境町のみ取り組みです。



小・中学校でフィリピン人
講師による英語教育を実施



境小をモデル校に、小学校卒業で英検3級、中学校卒業で英検2級合格を目指す英語教育を導入しています。平成30年度は全小・中学校で実施予定です。



学校給食費が第1子・第2子
は半額、第3子以降は無料!



同時期に第1子、第2子が小・中学校に在学している場合に限り、給食費が半額、第3子以降は無料になるよう学校給食費を助成しています。



成田空港行き高速バス停留所
「境古河バスターミナル」を開所



平成29年11月より、境町から成田空港へ向かう高速バスが運行開始し、町内をはじめ、県西地域から成田空港へのアクセスの選択肢が増えました。



「境町いきいき福祉大会」に
演歌歌手を迎え盛大に開催



敬老の日を記念し、65歳以上の町民の皆さんに元気を届けようと、いきいき福祉大会に細川たかしさん、杜このみさんを迎え盛大に開催しました。



20,800発 関東最大級
「利根川大花火大会」を開催



打ち上げ数20,800発という関東最大級の「利根川大花火大会」を開催。約27万人が来場し、境町人口の10倍以上の人々が花火大会を楽しみました。

平成29年(1月～12月)
境町ふるさと納税寄付申し込み金額

22億859万円!!

■ふるさと納税寄付金茨城県ランキング(4月～12月)

順位	市町村名	平成29年寄付総額 ※H29.4月～12月 [カッコ内は前年度]	前年 順位	前年 比較
1	境町	18億7,728万円 [17億2,115万円]	1	—
2	日立市	11億3,888万円 [13億4,719万円]	2	—
3	守谷市	10億3,961万円 [6億1,603万円]	3	—
4	稲敷市	6億5,907万円 [1億5,233万円]	13	↑
5	古河市	3億2,277万円 [5億230万円]	4	↓
6	土浦市	2億8,876万円 [3億7,587万円]	5	↓
7	石岡市	2億2,949万円 [3億7,396万円]	6	↓
8	河内町	1億9,264万円 [5,432万円]	19	↑
9	小美玉市	1億7,709万円 [1億8,606万円]	9	—
10	龍ヶ崎市	1億6,855万円 [2億4,723万円]	7	↓

※カッコ内は前年度、平成28年寄付総額(H28.4月～H29.3月)

平成26年度より、毎年順調に寄付受入額を伸ばしている境町のふるさと納税は、平成27年度から3年連続で茨城県内1位の寄付受入額となっており、町の新たな財源として、様々な事業に活用されています。

学校給食費の第1子・第2子半額、第3子以降の無料化や医療費助成制度(マル境)の20歳までの対象年齢の引き上げなどの子育て支援事業や、昨年9月より境小をモデル校にスタートし、平成30年度は町内全小・中学校で実施予定のフィリピン人講師による先進的な英語教育など、様々な事業を行うことで、境町は他市町村からの移住先として選ばれる町へと変わって来ています。

その結果、境町からの転出より境町への転入が多い、転入超過により、人口減少が下げ止まりを見せ始めています。

様々な事業に活用することで
人口減少にも下げ止まりの効果



平成29年境町ふるさと納税
茨城県内3年連続1位獲得

平成29年も好調だった境町のふるさと納税。4月から12月の茨城県内のふるさと納税寄付総額が公表され、境町は3年連続で茨城県内1位を獲得しました。茨城県内のランキングを紹介します。

